



評価のポイント

CL-2.専門性の開発能力

【60-2】論理的レポートの書き方

1. 自分の主張について客観性を持たせるために、どのようなことに注意して文章を記載しますか。

文献・資料から得られた情報と自分の主張を支える情報を比較しながら考える。

自分の主張と異なる情報はないか考える。

自己と他者の区別を明確にしながら参考文献を引用する。ポイントとしては下記となる。

1. 自己の主張にオリジナリティを与える（先行文献で明らかになっていないことを示す）
2. 自己の主張の根拠にする（主張の確かさを担保する）
3. 自己の主張の説得力を高める（自己の主張を補強する）

2. レポートの中で、自己の主張と他者の意見を明確に区別するために、どのようなことに注意しますか。

他者の引用を明確にし、自己の主張と区別をするために、正確に引用する。

●直接引用の表現

- ・「 」に入れて表現する。
- ・「 」内の文章は手を加えない。
- ・語順や表現を変えない。

●間接引用（加工して引用する）の表現

- ・「 」は使用しない。
- ・『～と述べられている』『～と指摘している』のような表現を用いて区別する。